

ワケ カタチには理由がある(49)

Shape follows Function
& Taste

～He280 ジェット試作戦闘機



[Me262 試作機型と(当初 Me262 は尾輪式だった)↓]



[世界初のジェット機 He178 と→]



本機 He280 は、1941 年 3 月に初飛行したドイツ空軍の試作戦闘機です。ハインケル社は 1938 年に He178 試作ジェット機の飛行に成功し、この機体でジェット機の実用化に大きく踏み出しました。なにせ英国空軍初のジェット機であるグロスター・E.28/39 パイオニアの初飛行は、He280 の初飛行より遅い 1941 年 5 月ですから、ドイツ空軍は大きな時間的アドバンテージを持っていました。しかし、ハインケル社が自ら開発したフォン・オハインによる遠心式のハインケル・ヒルト HeS8 エンジン、軸流式のユモ 004 に劣り(前者の推力は 600kg に対し、後者のそれは 900kg 以上)、ドイツ空軍は Jumo004 を搭載した Me262 の完成を待つことにしたため、ジェット戦闘機の実戦配備まで 1 年ほどの時間的ロスを生じさせてしまいます。機体性能としては良好だったようで(Fw190 A との模擬戦で優位だった)、Me262 の登場までのツナギとして実戦配備すれば、戦局も違ったものになったかもしれません。なお、この機体は前輪式配置や、また射出座席を装備したことで先進的で、特に後者は戦争末期にハインケル社が開発した操縦席後部上方にインテイクが開く He162 ジェット戦闘機には必須の装置として活かしました。

【模型について】

チェコの RS モデル製 1/72 です。キャノピーが厚いのが難点ですが、射出座席のモールドは良好です。
(中川裕幸 2021 年 11 月、改定 2025 年 8 月)